



ヒューバー針用抜針器の開発

田中 利洋

Toshihiro Tanaka

放射線診断・IVR学/教授

■キーワード ヒューバー針、CVポート、動注化学療法、ポート針

シーズ概要

動・静脈用ポートに使用される穿刺針（ヒューバー針）による針刺し事故は毎年多数報告されている。

現在市販されているヒューバー針の中には針刺し防止機構を有している穿刺針もあるが、構造の複雑性や固定時の不安定性から十分な普及に至っていない。

針刺し防止機構のない従来のヒューバー針を安全かつ簡単に抜針できるディスプレイの抜針器を開発した。



研究成果の応用可能性

商品化されたが、臨床評価を行い後、さらに改良を加える。

Appeal Point

アピールポイント

片手で簡単・安全にヒューバー針が抜針出来る抜針器。簡単な説明で患者さん本人による自己抜針が可能。

関連文献/特許

1. 特許第6261150号
出願国：日本
発明者：田中利洋 他
『ヒューバー針用抜針器およびその製造方法』
特許登録日：平成29年12月22日